

3.3 XML形式電文

3.3.1 XML形式電文の電文方式

NACCS の XML 形式の電文方式では、システムヘッダー、業務データともに XML 形式のテキスト電文とする。また、XML 形式 1 電文中に含まれる処理要求電文は、1 件とする。

なお、対象業務は、「付表 6-7 対象業務一覧」を参照すること。

(1) XML形式電文のフォーマット/バージョン

NACCS の XML 形式電文における電文フォーマット/バージョンは、PAA(Pan Asian e-commerce Alliance)標準/Superset Message Structure V3.3をもとにNACCS独自の仕様を追加したものとする。便宜上NACCS独自の仕様も含めてPAAと呼称する。

3.3.2 XML形式電文の電文構造

XML 形式電文は、通信プロトコルヘッダー及び通信プロトコルトレーラーが付加される。電文構造を、図 3-3-1、図 3-3-2 に示す。

なお、通信プロトコルが SMTP の場合、各終了タグの後に改行を入れ、送信データ 1 行当たり 1000 バイトを超えないような対処をする必要がある。

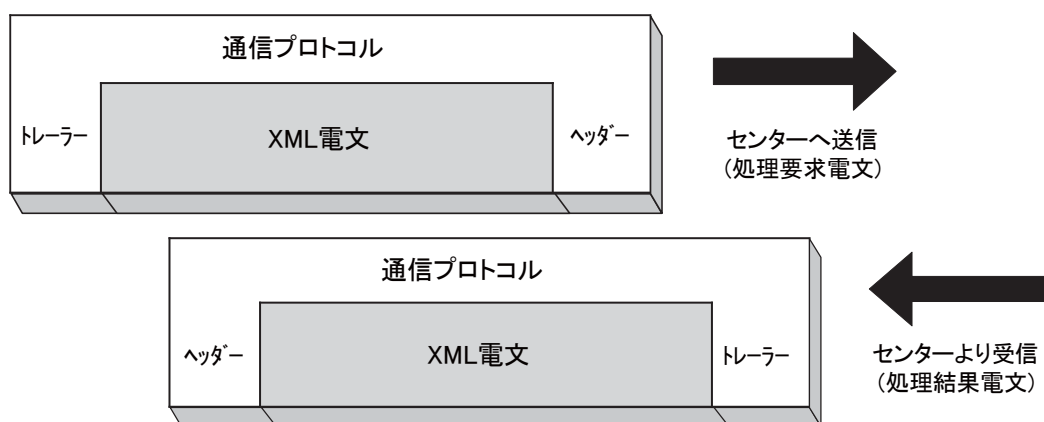


図 3-3-1 XML 形式電文



* 入出力共通項目対象項目(入出力共通項目を複数の項目とし、階層構造としている)

図 3-3-2 XML 形式電文構造の例

3.3.3 XML形式電文の送受信電文の種類

XML形式電文の送受信に対応する処理方式の一覧を、表 3-3-1 に示す。

表 3-3-1 XML形式電文の送受信電文一覧

| 電文の種類 | インタラクティブ処理方式 | | | メール処理方式 |
|----------|-------------------|----------|--------|---------|
| | NACCS パッケージソフト(注) | SMTP 双方向 | netAPI | |
| 処理要求電文 | - | ○ | ○ | ○ |
| 出力情報電文 | - | ○ | ○ | ○ |
| 処理結果通知電文 | - | ○ | ○ | ○ |

(注) NACCSパッケージソフトは、NACCS EDI電文のみ対応(XML形式電文は、使用できない)。

3.3.4 XML形式電文の電文仕様

XML形式電文の電文仕様(マッピング表)については、「付録13」及び「業務仕様書」を参照すること。

なお、各項目の桁数について、PAA標準と処理要求電文/出力情報電文には、差異があるため、表3-3-2のと通りの扱いとする。(注)

また、処理要求電文について「項目名」に記載のないタグ(階層タグを除く)を設定する場合は、空タグとして設定すること。(設定されている場合、XML形式電文の内容が不正であると見做され、エラーとなる。(エラーコードA0022))

表 3-3-2 PAA 標準と処理要求電文/出力情報電文の桁数差異への対応

| 桁数の関係 | 対応内容 |
|------------------------------------|-------------------------|
| PAA 標準 > 処理要求電文 (PAA 標準の桁数が多い) | 処理要求電文の桁数分を有効データとして処理する |
| PAA 標準 < 処理要求電文 (PAA 標準の桁数が少ない) | PAA 標準の桁数を有効データとして処理する |
| 出力情報電文 > PAA 標準 (出力情報電文の桁数が多い) | PAA 標準の桁数を有効データとして処理する |
| 出力情報電文 < PAA 標準 (出力情報電文の桁数が少ない) | 出力情報電文の桁数分を有効データとして処理する |

(注) PAA標準で定められた桁数を超過した入力があった場合、PAA標準の桁数の範囲を有効データとして扱う。

3.3.5 マッピング表の見方

XMLのマッピング表の見方を説明する。

マッピング表については、業務仕様書のマッピング表を参照すること。

(1) マッピング表

(A) PAA (XMLフォーマット)

PAA で定められたマッピングフォーマットを使用しており、NACCS で使用する入出力項目に係るタグのみ記述している。

各項目のフォーマットにかかる記載については、以下のとおり。

Index : PAA マッピングの項番を示す。

Level : タグの階層のレベルを示す。

Field Name : PAA で規定したタグの名称を示す。

Superset Field Type/ Length : 属性・桁数を示す。

| | | | |
|----|------|-------|------------|
| a | :英字 | a3 | :英字、3桁固定長 |
| n | :数字 | n3 | :数字、3桁固定長 |
| an | :英数字 | an3 | :英数字、3桁固定長 |
| | | a..3 | :英字、3桁可変長 |
| | | n..3 | :数字、3桁可変長 |
| | | an..3 | :英数字、3桁可変長 |

(B) 差分

差分については、PAA の桁数から NACCS 業務の入出力項目の桁数を差引いたものを示す。
なお、差分がない場合、または対応するものがない場合はスペースで示す。

(C) NACCS入出力項目情報

対象となる入出力項目のマッピングにかかる記載については、以下のとおり。

項目名 : 入出力項目名を示す。

条件 : 項目の必須/条件付区分を示す。区分については、以下のとおり。

M : Mandatory (必須項目)

C : Conditional (条件付項目)

属性 : 項目の属性を示す。属性については、以下のとおり。

n : 数値 (小数含む、カンマ使用不可)

an : 英数字 (小文字使用不可)

sn : 英数字 (小文字使用可)

j : 日本語使用可 (桁数はバイト数)

桁数 : NACCS における項目の桁数を示す。

ただし、数値項目は、小数点を含めた桁数を示す。

コード : 入力項目において、コードのチェックを行うコードを示す。

入出力条件/形式 : 入出力するデータの詳細条件を示す。

備考 : マッピングに関する補足情報を示す。